

2022年度 関東中学校ゴルフ選手権・個人戦予選大会（女子A会場）

開催日：10月3日(月)

開催コース：倶楽部 我山

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「**一般の罰(2 罰打)**」となる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 18.2)

アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。但し、現にプレーするホールから、15番ホールと16番ホールの間の白杭、17番ホールと18番ホールの間の白杭を越えて他のホールに止まった球はアウトオブバウンズの球とする。

2. ペナルティーエリア(規則 17)

5番ホールグリーン奥のペナルティーエリアの中に球がある場合(見つかっていない球がそのペナルティーエリアに止まったことが分かっている、または事実上確実である場合を含む)、プレーヤーには次の選択肢があり、それぞれ1罰打で：

- ・規則 17.1 に基づき救済を受ける。または、
- ・追加の選択肢として、元の球か別の球をドロップゾーンにドロップする。このドロップゾーンは規則 14.3 に基づく救済エリアである。

3. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む)(規則 16)

(a) 修理地

(1) 青杭を立て、白線もしくはローピングもしくは青杭で囲まれた区域。

(b) 動かさない障害物

- (1) 白線の区域と動かさない障害物がつけられている場合、ひとつの異常なコース状態として扱われる。
- (2) U 字排水溝はジェネラルエリアの一部として扱われ、ペナルティーエリアではない(例外：ペナルティーエリアとしてマーキングされている区域の中にある U 字排水溝)。
- (3) 人工の表面を持つ道路に隣接している U 字排水溝はその道路の一部として扱う。
- (4) 支柱、支線

4. ドロップゾーン

5番ホールグリーン奥の枕木に球が接していることがわかっている、または事実上確実である場合、および、8番ホールグリーン奥の舗装道路、または枕木に球が接していることがわかっている、または事実上確実である場合、プレーヤーには次の選択肢がある。

- ・規則 16.1 に基づき罰なしの救済を受ける。または、
- ・追加の選択肢として、元の球か別の球をドロップゾーンにドロップすることによって罰なしの救済を受ける。
このドロップゾーンは規則 14.3 に基づく救済エリアである。

5. 規則 11.b 例外 2 に基づいてパッティンググリーンから行われたストロークを再プレーしなければならないケース(ローカルルールひな型 D-7)

規則 11.b 例外 2 は、プレーヤーがパッティンググリーンからプレーした球が偶然に次のものに当たった場合には適用しない。

- ・そのプレーヤー
 - ・そのストロークを行うためにそのプレーヤーによって使用されたクラブ、または、
 - ・ルースインペディメントとして定められる動物(つまり、ミミズ、昆虫や簡単に取り除くことができる類似の動物)。
- そのストロークはカウントし、球はあるがままにプレーしなければならない。

6. クラブと球の規格

(a) 壊れた、または著しく損傷したクラブの取り替え：ローカルルールひな型 G-9 を適用する。

(b) 適合ドライバーヘッドリスト：ローカルルールひな型 G-1 を適用する。

このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰—失格

(c) 溝とパンチマークの仕様：ローカルルールひな型 G-2 を適用する。

このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰—失格

(d) 適合球リスト：ローカルルールひな型 G-3 を適用する。

このローカルルールに違反したことに対する罰—失格

7. 後方線上の救済(ローカルルールひな型 E-12)

このローカルルールは規則 16.1c(2)、17.1d(2)、19.2b、19.3b を採用する場合に適用する。

8. ゴルフシューズ

ラウンド中、プレーヤーは下記の特徴を持つシューズを履いてはならない：

伝統的なスパイクすなわち、地面を深く貫くようにデザインされた 1 つあるいは複数の鋲を有するスパイク(メタル製、セ

ラミック製、プラスチック製、その他の材質かは問わない。

このローカルルールの違反に対する罰:規則 4.3 参照

9. プレーの中断と再開(規則 5.7)

プレーの中断と再開の合図

差し迫った危険のための即時中断 : 競技委員会を通じて連絡する。

危険ではない通常の間断 : 競技委員会を通じて連絡する。

プレーの再開 : 競技委員会を通じて連絡する。

注:危険な状況のためにプレーを即時中断する場合、すべての練習区域委員会がプレーを再開するまで閉鎖される。閉鎖された練習場で練習するプレーヤーには練習を止めるように勧告し、それでも練習を止めない場合には、失格となることがある。

10. 練習(規則 5.2)

規則 5.5b は次の通り修正される。

2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

終了したばかりのグリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、終了したばかりのグリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってグリーン面をテストする。

11. キャディー

プレーヤーはラウンド中キャディーを使用してはならない。

このローカルルールの違反の罰:違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

12. 移動

プレーヤーは動力付きの移動機器に乗車することができる。

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは「競技規定」で定められる参加資格を満たしていなければならない。

2. スコアカードの提出

スコアリングエリア方式を採用する(プレーヤーの両足がエリアから出た時点をもって提出されたものとみなす)。

3. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. ローカルルール 8 項において規制されるシューズ以外でもグリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。

2. プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合には「行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には規則 1.2a および 20.2 に基づいて失格とする場合がある。

3. スタート前の練習については主催者の指示に従うこと。

(コース内の打撃練習場は、使用できる。但しアプローチ・バンカー練習場は使用することができない。)

4. 携帯電話・スマートフォン等は、コース内、クラブハウス内では使用しないこと。ただし、緊急の連絡(怪我や体調不良等での連絡)の場合を除く。(競技委員・運営委員、スコアラー等は緊急時使用することがある。)

5. 令和4年4月1日より、日本高等学校ゴルフ連盟のユニフォーム規定が改定されましたので、各自 HP で十分確認し、ユニフォーム規定を遵守すること。守れない場合は、大会参加を認めない。また、プレー中は着帽のこと。

6. 全使用球にフルネームと、通し番号を記入すること。(スタート前に確認をする。)

7. 頭髮にパーマメント等を施している者、長髪の者、茶色に染めている者等は参加できない。ピアス、ブレスレット等の装飾品等は身につけないこと。守れない場合は、大会参加を認めないこともある。

8. マスクは、ラウンド中以外のクラブハウス・練習グリーンなどでは必ず着用すること。

競技委員長 熊澤 良一

距離表 倶楽部 我山 (中学女子) 使用ティーマーカーは、白色とする

HOLE NO	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT	
YARDS	351	495	154	345	348	331	512	118	298	2952	
PAR	4	5	3	4	4	4	5	3	4	36	
HOLE NO	10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
YARDS	345	500	135	380	321	489	133	300	293	2896	5848
PAR	4	5	3	4	4	5	3	4	4	36	72